

新 役 員 紹 介

平成24年度、25年度の役員に選任された方々に抱負を一言お願いしました



会長
出口 建 夫

役員改選の年度を迎え新しく28名の理事が選任され、私も引き続き平成24・25年度の協会会長職を務めさせていただくことになりました。

その重責を認識し公正な協会の運営に当たるとともに、他都道府県協会、全宅連、全宅保証と強調して協会会員皆様への支援事業に努めてまいります。

相変わらずのデフレ状況下で消費税の問題が国会において議論され、8%→10%へと2段階での増税を控え、ますます厳しい状況となることが想定されます。

新しく住宅を取得される皆様の消費税増税分に対する減税措置と経済全体の活性化のための政策を早期に策定し、実行に移していただくことが急務であります。全宅連と47都道府県協会は一致結束し、国への要望活動を続けてまいります。

また、公益社団法人への移行についての答申をいただきました。信頼される協会として地域社会のあらゆる面でつながりを持つことが地域の発展に貢献できると信じています。

今後とも、会員皆様のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



副会長・総務委員長
木 村 正 美

この度、副会長に就任させて頂き、総務委員長を兼務させて頂くことになりました木村でございます。

今年、当協会は公益社団法人への移行という大きな組織の転換期を迎えます。この重大次期に副会長兼総務委員長という重責に就任し、多少のプレッシャーもありますが、私の最大の長所でもある「明るく、ポジティブに行動する」をモットーに会員の皆様方と十分なコンセンサスを取りながら、移行に伴う組織の改編を進めて行きたいと考えています。

また、副会長選挙の立候補届けの際に提出した抱負や信条欄にも書かせて頂きましたが、閉塞感が漂う徳島県の不動産業界の活性化策のひとつとして、会長や理事の皆様方に理解を頂いた上で、他の団体とのコラボレート事業の検討会を立ち上げ、新たな周辺ビジネスの確立を目指して行きたいと考えております。

更に県や市町村が外部に発注しております指定管理事業につきましても、勉強会を開催して入札手続きのやり方についてのノウハウを共有し、多くの宅建業者に公共事業への参入という新たな分野に挑戦できる可能性を模索したいと考えております。

それと今期の副会長としての重要な課題として、新しく常務理事や理事に就任された皆様に私が過去の先輩役員から教えて頂いた、組織運営や会議の運営についてのノウハウを継承させていく順番

がやってきたと考えております。将来の宅建協会を牽引して頂くための、人材の育成に尽力したいと考えております。

最後に皆様もご承知のようにまだまだ浅才非学な私ではありますが、皆様のご指導とご鞭撻を仰ぎ、この重責を全うしたいと考えておりますので、ご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。



副会長・不動産無料相談所長
佐々木 多利男

この度二期目の副会長を担うことになりました。そして無料相談所所長の兼任となりました。今年、公益法人の認定ということで事業を遂行する上で、非常に重要な、そして種々の課題の多い年になりそうです。

これらを一つ一つ解決してゆくことがこの二年間の重要な業務になりそうです。

それは公益法人としての公益的事業50%の遂行と宅建業法上の業務という二つの基準を満すことが義務付けられています。

その中で、公益目的事業としての例えば①苦情相談（苦情解決業務）と②研修業務③情報提供業務そして④弁財業務という全宅保証事業も大切なこととなります。

現況の経済活動不況の中で、不動産業の活性化をめざす意味での、レインズの活用——そのためのネット操作（パソコン操作をする業者の数（IP会員の増加と情報開示作業）、あるいは専属媒介契約の徹底と顧客管理（大手企業に負けない地元業者としての誇り）。そして零細事業者同志（宅建業）の結束が必要とされる世の中となる為の、我々宅建業者の将来の姿を追い求めて、頑張っ行ってこうと思います。皆様方のご指導ご支援、宜しくお願い申し上げます。

※参考までに、公益法人とは何ぞや？レインズに公共性があるのか？広辞苑には、公益法人とは国家または社会公共の利益、広く世人を益すること④私益、そして（公益事業）とは、公共の利益に関係し、公衆の日常生活に不可欠の事業とあります。

（公益法人）とは、宗教、社会教育、慈善、学芸その他公共の利益を目的とし、営利を目的としない法人。（23種類あり）



常務理事・財務委員長
天満 啓仁

この度、第46回通常総会において、前期に引き続き常務理事兼財務委員長に選任されました天満啓仁です。今期、財務委員長としましては、徳島県宅建協会の公益法人移行に努力したいと思います。そのために公益法人会計基準より新新会計基準に基づく会計処理に伴う今まで以上に複雑な事務処理と会計ソフトの勉強をしなければなりません。

会計処理については公認会計士事務所が責任を持って見てくれていますので安心してはいますが、その財産の保管管理を行う責任の重大さを感じています。今後はより一層、会員の皆様のお役に立てますように精一杯頑張ります。

最後に今後とも宜しくご指導ご鞭撻の程、お願い申し上げます。





常務理事・流通情報委員長
清水 哲也

この度、第46回通常総会において、前期に引き続き常務理事兼流通情報委員長に就任いたしました清水哲也です。

現在、協会のホームページを新たに作成中です。完成しますと会員の皆様方にリアルタイムで情報を提供できるようになりますから、できましたら毎日少なくとも週に1回は協会のホームページにアクセスして下さい。

また、11-23.comは物件検索サイトとして、従来通り契約の成立に貢献できるよう有効利用して頂きますよう努力いたします。

最後になりましたが、会員の皆様のお役に立てますよう精一杯頑張らさせていただきます。ご指導ご鞭撻の程、宜しく、お願い申し上げます。



常務理事・綱紀委員長
後藤 寛司

この度、第46回通常総会に於いて常務理事兼綱紀委員長に任命されました後藤寛司です。

私は昭和42年生まれの、(社)徳島県宅地建物取引業協会設立後に生まれた若輩者でございます。出口会長の協会運営に携わることになり、日々責任の重圧を感じております。

綱紀委員会は表彰や懲罰、会員の倫理、綱紀に関する仕事です。委員会では「よく聞き、よく見、よく議論し」慎重に行動をしたいと思っております。

我々業界は地域に根付き、そして地域に愛され、

尊敬される業界にならなくてはなりません。先輩たちが積み上げてこられた協会が、さらなる向上ができますよう頑張りますので、皆様方のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



常務理事・広報委員長
小西 孝英

この度の役員改選で広報委員長に任命されました小西でございます。

理事としての経験も2年とまだまだ浅く、広報委員長という大役を果たすことができるか、身の引き締まる思いがいたしております。

このうへは、副委員長・委員・事務局の皆様をはじめ、協会会員の皆様のご支援・ご協力をいただきまして、徳島県宅建協会の会員の皆様はもちろん、県民の皆様にご協会の活動をご理解、また、ご愛顧いただけますよう広報活動をして参りたいと考えております。

私自身のこの委員会での成長が、必ず徳島県宅建協会の活性化とさらなる発展につながると信じ精一杯努めて参りたいと思っておりますので、皆様のご協力を重ねてお願い致します。



常務理事・研修委員長
張 裕信

この度、第46回通常総会に於きまして、研修委員長に就任いたしました張裕信です。

昨今の市場経済は総じて低成長の時代から市場縮小の時代へと移行して久しく、さらには少子高齢化の流れは定着、人口減少の本格化等の様々な

社会問題が顕在化されております。

私ども不動産業界を取り巻く状況は相変わらず厳しいものがあり、旧態依然の考え方では地域社会、消費者ニーズの変化に対応出来なくなってきました。

不動産業界の健全な発展はもちろん社会的認知

度の向上と地域社会に対する幅広い貢献が出来る事を目指し、会員の皆様に対して研修委員長としての責務を果たせるよう、微力ではありますが頑張っていきたいと思っております。

最後になりますが、今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成24・25年度役員一覧表

西	中央	下板	阿南・海部	小松島・那賀勝浦	鳴門	徳島南	徳島北	徳島中央	支部名 役員名								
									支部長	常務理事			副支部長	氏名			
蔭山 泰章	松本 武夫	後藤 寛司	田中 勇一	羽田 正実	佐々木 多利男	田中 純子	木村 正美	遠藤 久子	支部長	常務理事			副支部長	氏名			
友成 ゆかり	大谷 中村 鉄臓 史治	戸井 泰弘	泰地 義博	喜田 義明	西山 良伸	西木 實平 貴光	天満 孝英 啓仁	豊田 日下 雅信 富夫	副支部長	張 裕信	小西 孝英	後藤 寛司	清水 哲也	天満 啓仁	佐々木 多利男	木村 正美	出口 建夫
長谷 政春	大内 弘	川上 寛秀	泰地 義博	岩佐 徹	西山 良伸	/	佐藤 貢	梶原 一哉	委員	松本 武夫	田中 純子	副委員長	木村 正美	委員	委員長	総務委員会	
伊原 祐治	有持 護	大原 良之	幸田 茂実	宮本 敏光	長尾 春代	元木 洋一郎	新居 結美子	/	委員	喜田 義明	賀川 英子	副委員長	天満 啓仁	委員	委員長	財務委員会	
北川 一郎	吉本 健二	友成 健	野崎 聖一	森 正夫	鮎川 伸一	高橋 剛	濱 泰臣	豊田 雅信	委員	友成 ゆかり	實平 高章	副委員長	小西 孝英	委員	委員長	広報委員会	
中岡 眞市	大谷 鉄臓	水主 宗明	賀上 尊夫	守野 英樹	渡 誠治	奥山 里美	久保 仁志	新開 良章	委員	宮浦 武夫	遠藤 久子	副委員長	張 裕信	委員	委員長	研修委員会	
美馬 キサ子	平尾 文男	前田 孝教	米田 三紀	澤内 健司	青山 博文	/	藤川 民恵	今川 大豪	委員	田中 勇一	八田 隆志	副委員長	清水 哲也	委員	委員長	流通情報委員会	
川西 廣	池田 眞実	/	岩浅 嘉之	谷口 義英	松島 照治	大野 和子	中川 博文	/	委員	中村 史治	日下 富夫	副委員長	後藤 寛司	委員	委員長	綱紀委員会	
森 廣一	武市 賢二	/	紅露 忠彦	島上 一郎	西谷 修司	西木 貴光	川原 克行	山本 純	所員	戸井 泰弘	羽田 正実	副所長	佐々木 多利男	所長	所長	無料相談所	